全校朝会 校長講話1109 「3, 4年生の学習発表の感想～笑顔っていいね～」

おとといの土曜日に、3, 4年生の学習発表がありました。たくさんのご家族の前で、立派に発表することができましたね。

3年生は、理科の学習で学んだことを発表しました。

卵から幼虫になり、脱皮をして、蝶になるまで、生き物の成長の様子を、体を使って表現しました。花の様子を表現するところは、自分たちで動きを考えたと聞いています。

花びらがぱっと開いていく感じや、風にふわふわと花びらが揺らぐ感じがとてもよく表現されていました。

最後に皆さんが歌った曲、『瑠璃色の地球』は、私も好きな曲です。

「♪ひとつしかない私たちの星を守りたい」。歌詞がいいですね。

私たちが住む星、地球。その地球上で長い間、命を受けついできている私たち。

3年生の発表を観て、自分を生かしてもらっている地球のこと、そして、ひとつしかない自分の命、同じように、ひとつしかない周りの人の命も大切にしようと改めて思いました。

4年生は「二分の一成人式」でした。

自分たちの10年間の成長を振り返り、ここまで育ててくださったご家族の皆さんに感謝をする会でした。

小さいころ大切にしていたものを実際に見せたり、今頑張っていることを実演して見せたり、人にわかりやすく伝える工夫が考えられていて、幼いころの4年生の様子がとてもよくイメージできました。また、タブレットを使って、パワーポイントでプレゼンもできるようになった4年生に感心しました。さらに、4年生のみなさんの「いままで育ててくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。」のメッセージは、お父さんやお母さん、ご家族の皆さんにとって、みなさんが思っている以上に、嬉しい言葉だったと思います。

言葉にしないと伝わらないこともあります。これからもたくさん「ありがとう」と言葉で感謝を伝えていきたいですね。

最後に、3年生も、4年生も、も共通してよかったなと思ったことを伝えます。

それは、「笑顔」で、演技をしたり、スピーチをしたりしている人が何人もいたことです。

「笑顔」は、言葉と同じように、人と人がよい関係をつくっていくための大切な方法と言われています。

怖い表情をしている人には、すすんで近寄りたいたとは思いませんからね。

「二分の一成人式」で映し出されていた、4年生の赤ちゃんのときの写真も、笑っている顔をしているものが多くありました。

赤ちゃんが笑うのは、自分が笑うと周囲の人も笑顔になり、優しくしてくれることを体験して、

「この表情をすれば優しくしてくれる」と学び、笑顔を繰り返すようになると言われています。

ありがとうの言葉と同じように、「笑顔」でよい人間関係をつくっていききたいですね。

では、2週間後の21日。1, 2年生、5, 6年生の発表も楽しみにしています。